

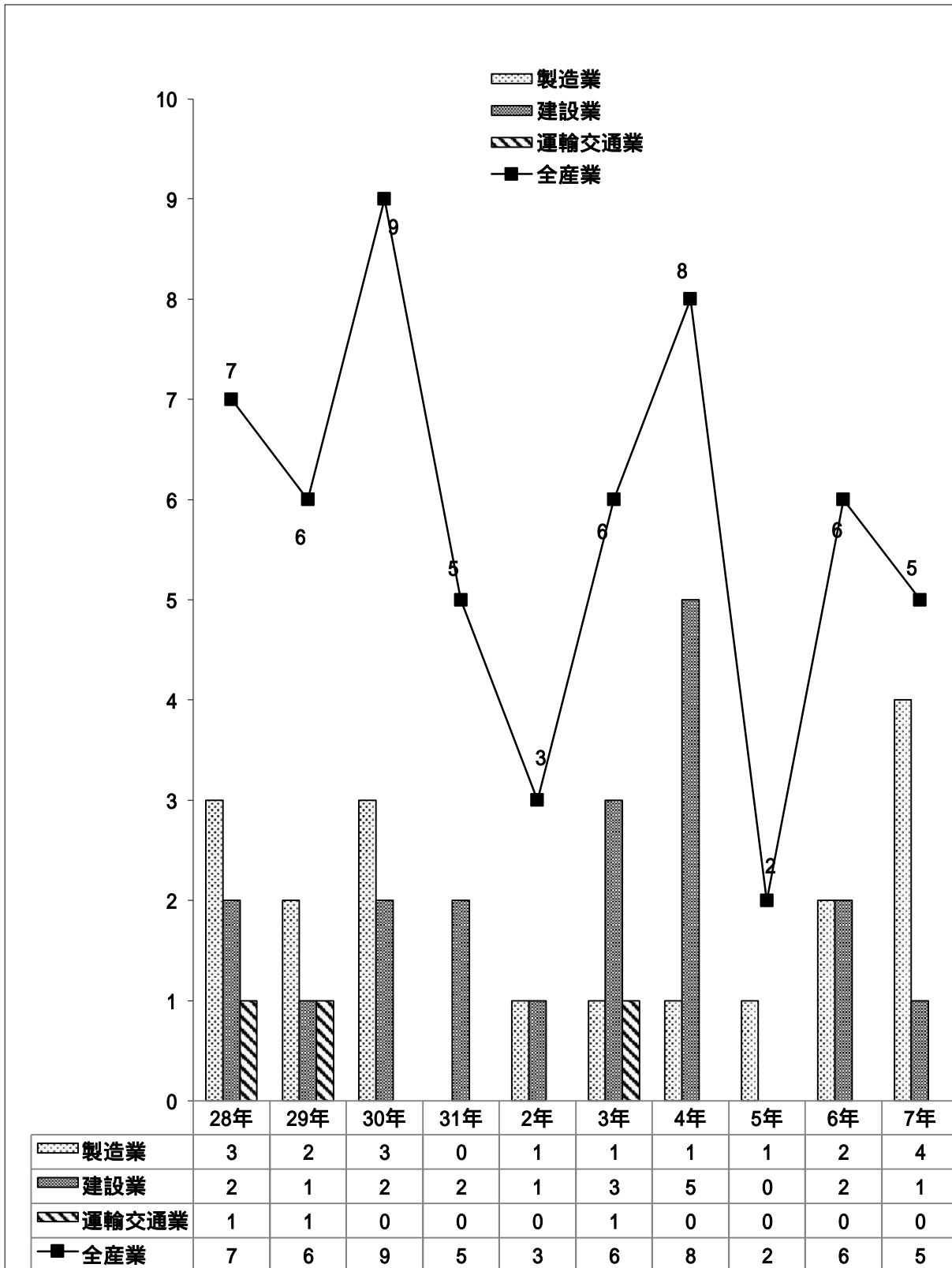
令和7年 労働災害の発生状況

浜松労働基準監督署

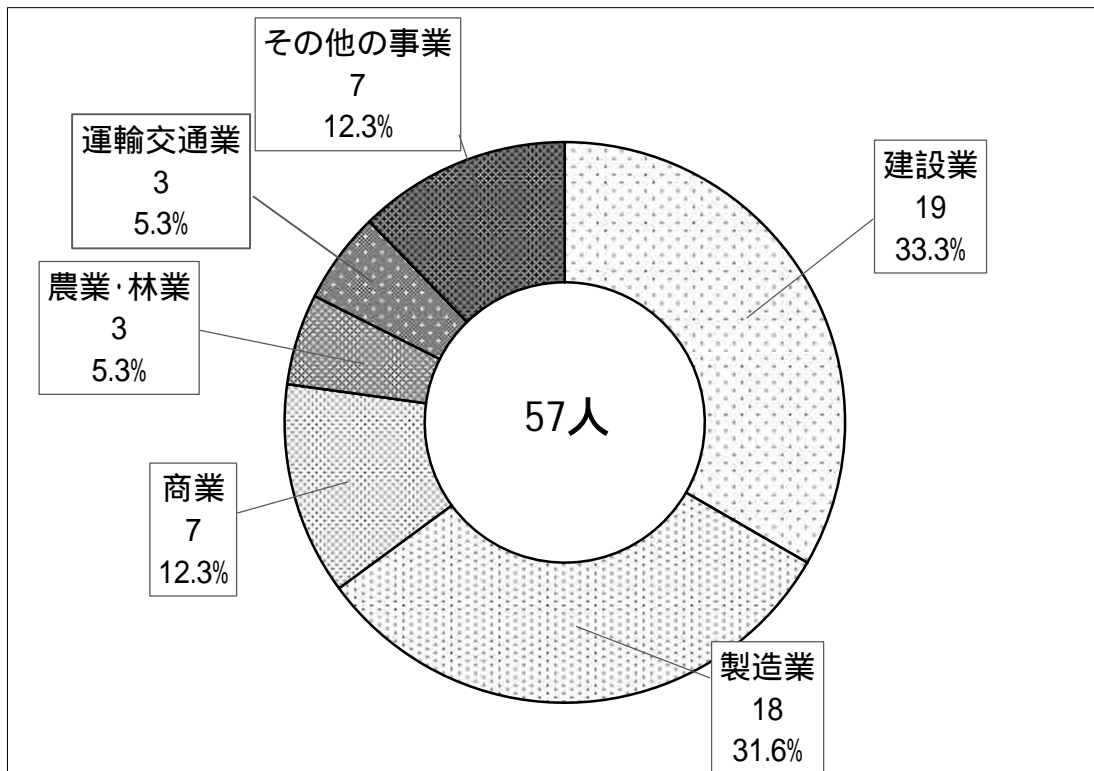
1 死亡災害の現状

〔1～6まで全て新型コロナウイルス感染症に罹患した災害を除いた件数〕

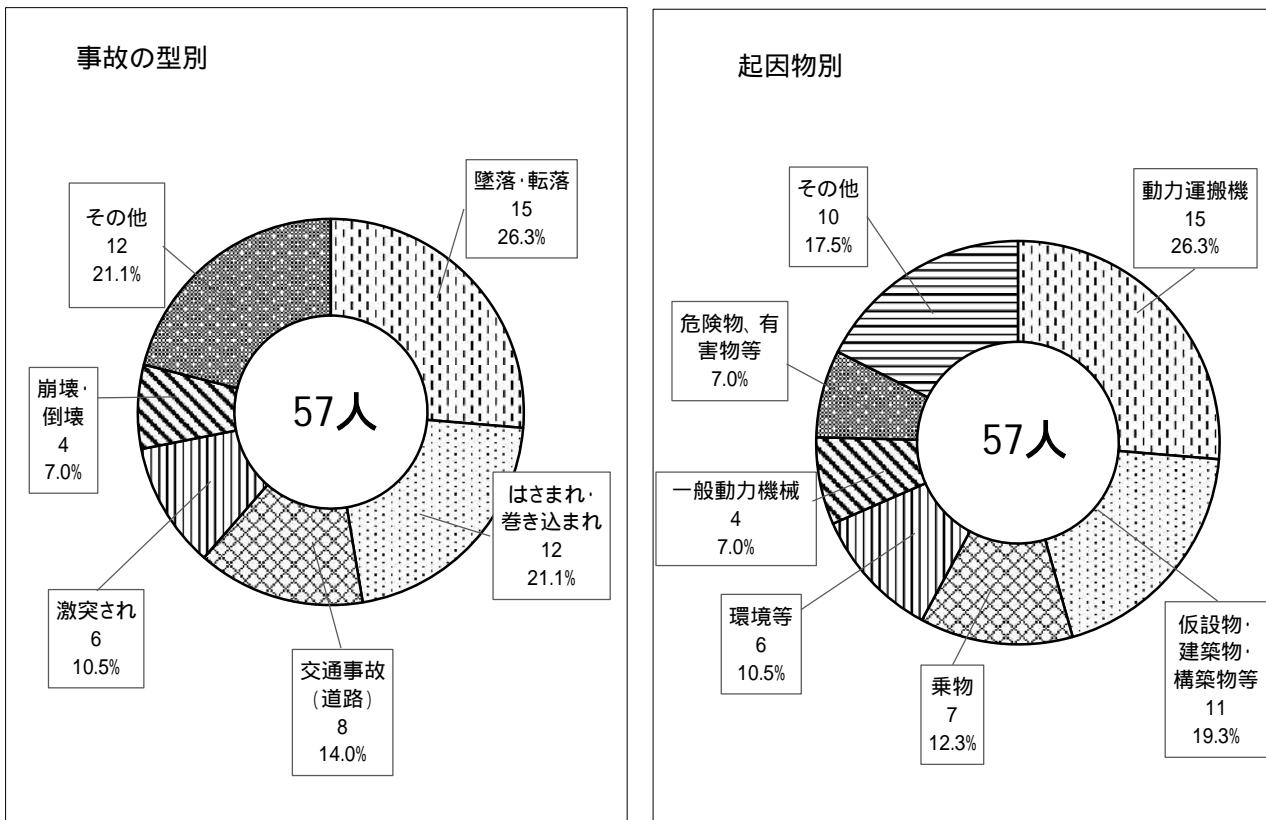
(1) 年別推移



(2) 業種別の死亡災害発生状況(平成28年～令和7年)



(3) 事故の型・起因物別の死亡災害発生状況(平成28年～令和7年)



2 死亡災害の概要(一覧)

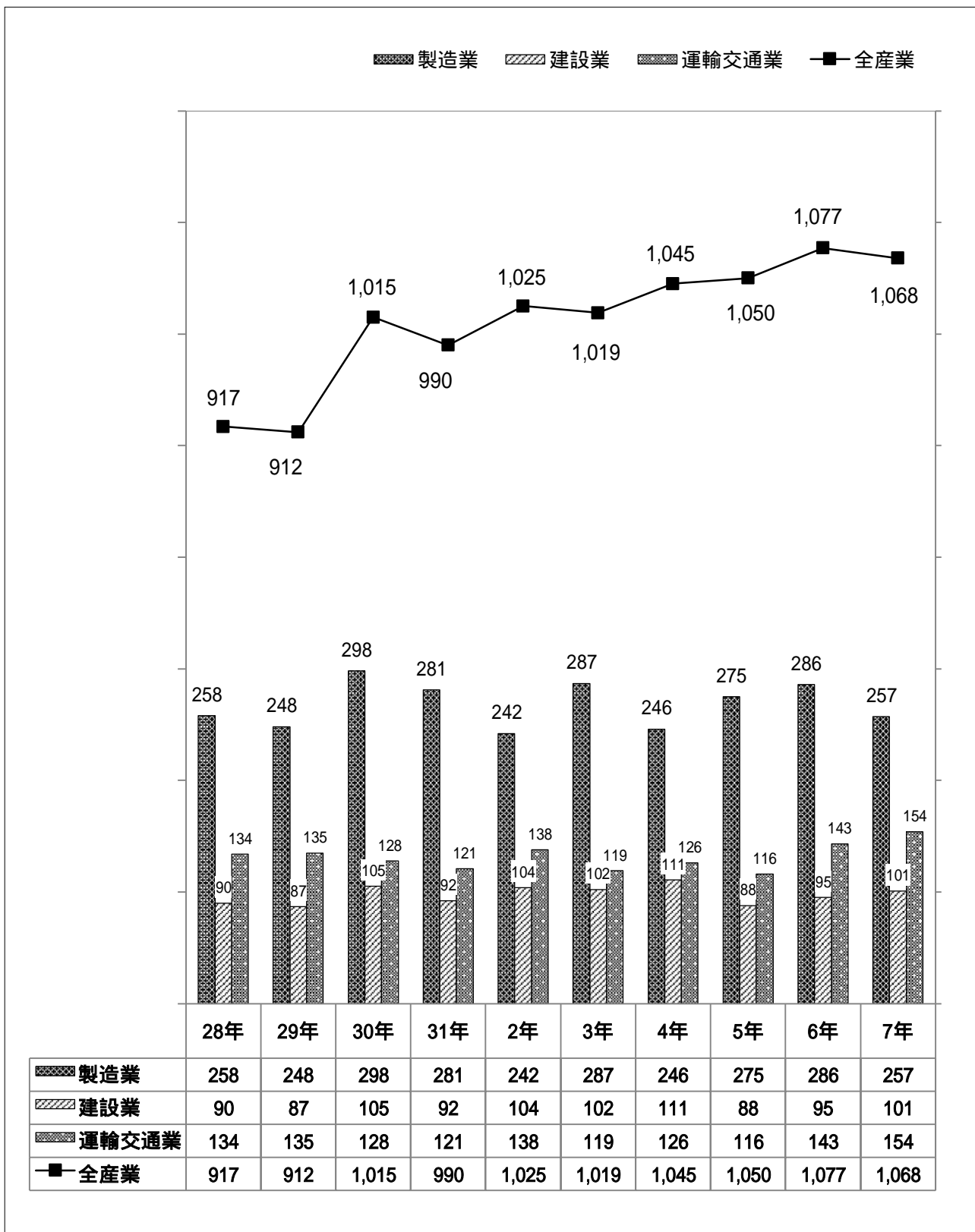
浜松労働基準監督署

令和7年発生

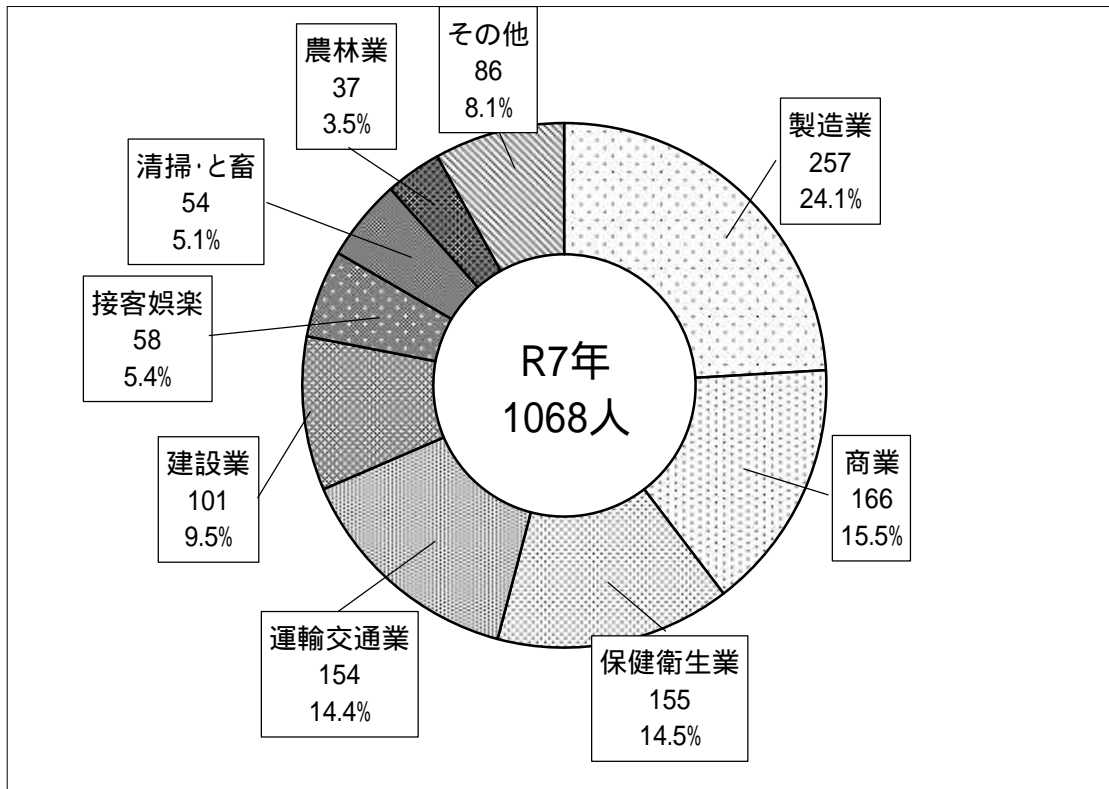
番号	発生月 発生時間	業種	事業規模	事故の型 起因物	発生状況
1	1月 14時～15時	金属製品製造業	10人未満	交通事故(道路) トラック	軽四輪車(運転者死亡)は片側1車線の県道を南進して右カーブを進行中、準中型自動車(運転者怪我なし)が同道路を北進して左カーブを進行中、道路右側にはみ出して軽四輪車と正面衝突したものの。
2	6月 10時～11時	土木工事業	10人未満	墜落、転落 はしご等	被災者は、仮設の橋のたもとのH鋼を切断するために、脚立をはしごとして利用し、ガス切断を行っていたところ、バランスを崩し、はしごごと3メートル下の水路底へ転落した。病院で治療を受けていたが、災害発生の翌月に死亡した。
3	6月 9時～10時	輸送用機械等 製造業	100～299人	はさまれ、巻き込まれ 産業用ロボット	被災者は、溶接ラインにおいて、溶接ロボット設備の機械の操作中、搬送用ロボットと溶接治具との間で身体を入れて設備の状態を確認しようとしたところ、搬送ロボットと溶接治具の間に挟まれてた。病院にて治療を行っていたものの災害発生の7か月後に死亡した。
4	7月 19時～20時	輸送用機械等 製造業	10人未満	高温、低温の物との接触 高温・低温環境	工場内で一次下請の労働者として入場していた被災者は、作業場を一時離脱して作業場で座り込んでいたところを、協力会社の作業員が発見して身体冷却等の措置を実施した。約1時間後、帰宅のためタクシーに乗車しようとしたところ、倒れ込み地面に後頭部を打ち付け、意識を失った。
5	11月 15時～16時	木材・木製品 製造業	30～49人	はさまれ、巻き込まれ フォークリフト	倉庫内で、木材を梱包・搬送するために、フォークリフトを使用して木材の運搬作業を単独で行っていたところ、被災者が逸走したフォークリフトと棚の間に挟まれた。

3 死傷災害(死亡および休業4日以上の災害)の現状

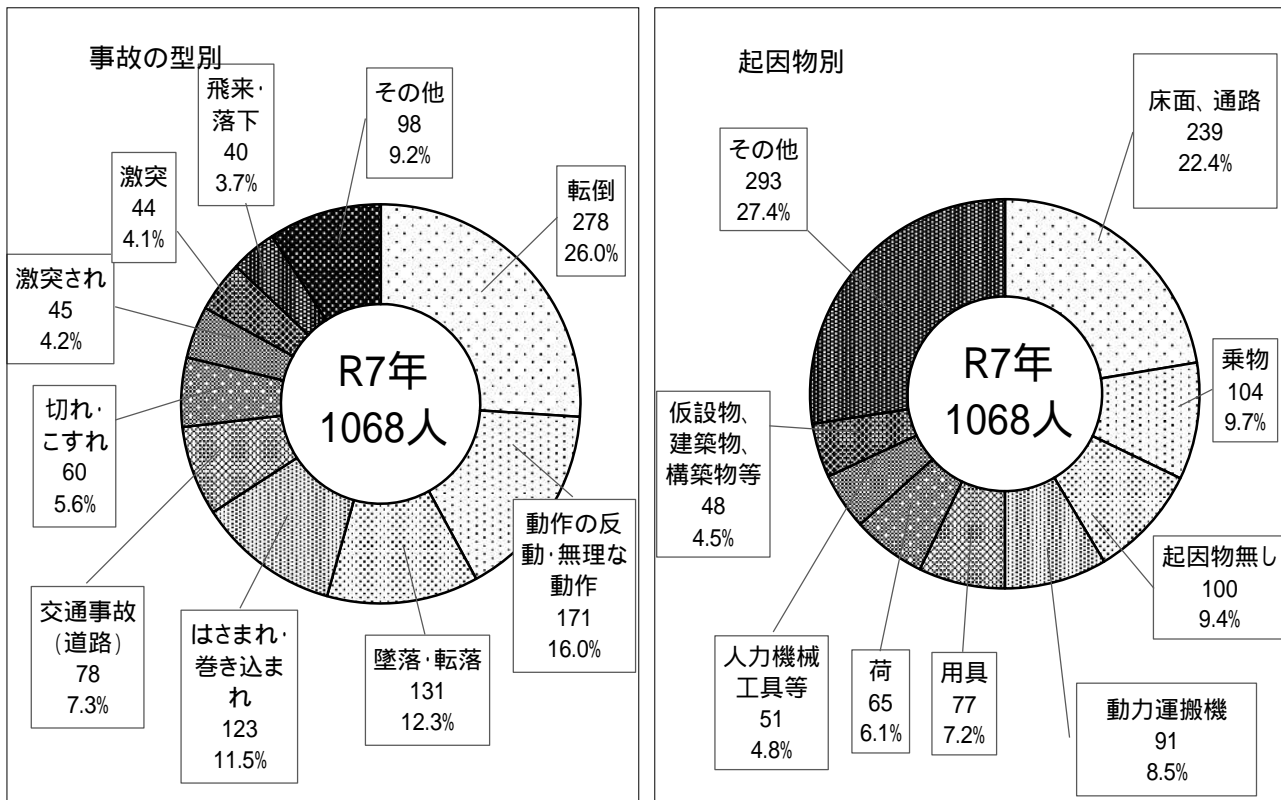
(1) 年別推移



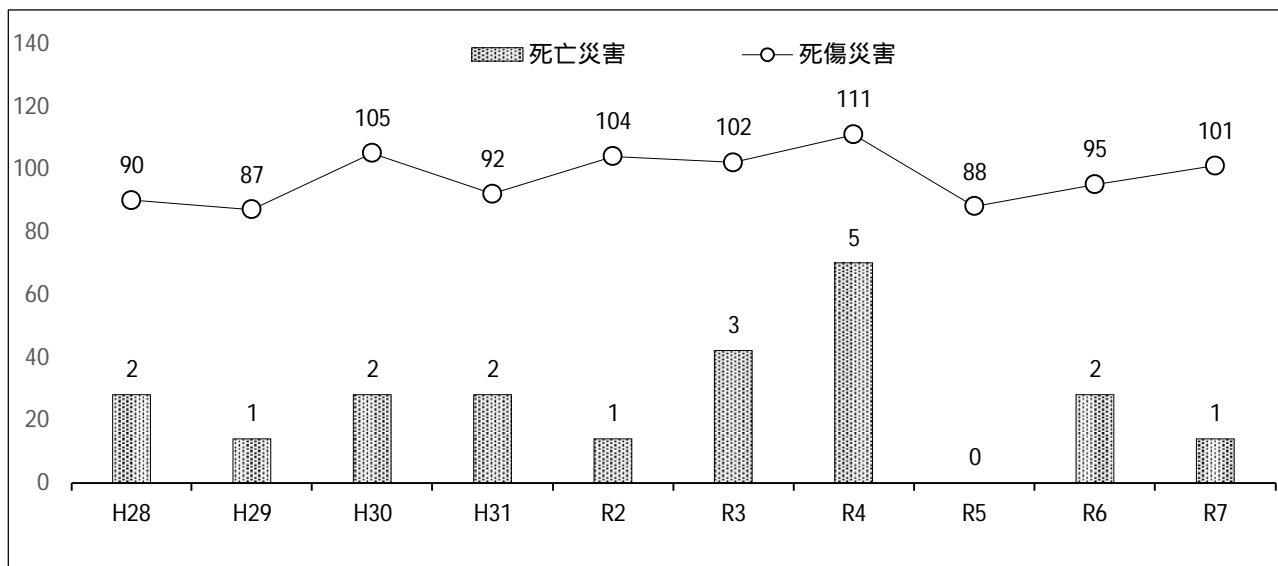
(2) 業種別の死傷災害発生状況



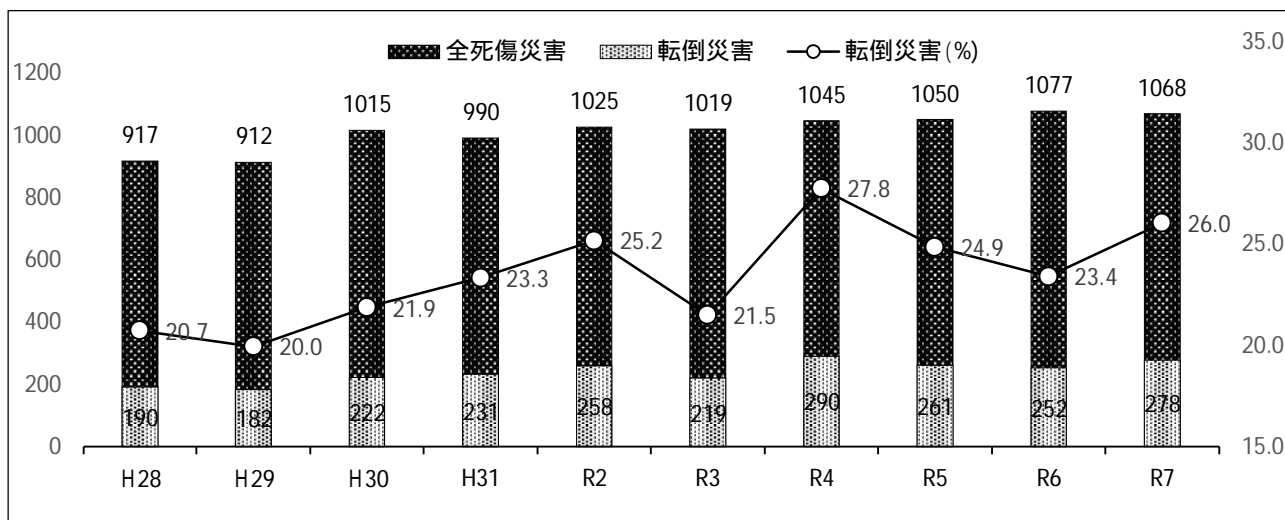
(3) 事故の型・起因物別の死傷災害発生状況



4 建設業における死傷災害の推移



5 転倒災害の推移



6 外国人労働者の労働災害の推移

